



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

●本製品は、複層ガラスを使用した場合製品重量が最大25kgとなります。取付けは相応の人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。

●下枠が垂れ下がり、障子が落下するおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。
- ・指定のスクリーナ釘・木ねじで枠を固定してください。
- ・開口部を付け枠などでふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。

●漏水防止のため、下記事項をお守りください。

- ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。(本文中の図参照)
- ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- ・浴室にご使用の場合は必ず浴室防水部品セット(別売り)をご使用ください。

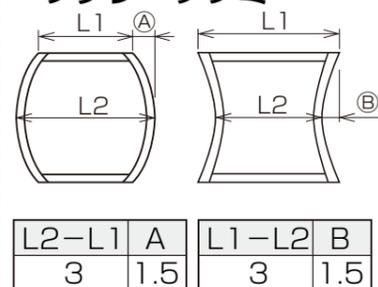
■取付け上のお願

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 網戸の動作不良や網戸本体脱落防止のため、開口部枠の水平・垂直およびねじれ、たおれ、ゆがみがないように取付けてください。
- 躯体に固定する際に、サッシ枠が下記の寸法になっているかを確認して取付けてください。

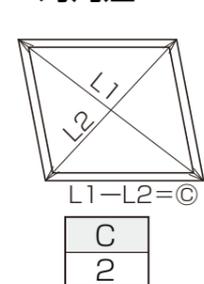
■ねじ一覧表

①	スクリーナ釘 φ2.1×32	
ⓐ	皿木ねじ φ3.1×20	
ⓑ	皿小ねじ M4×8	

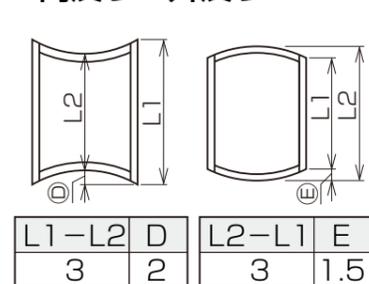
■サッシ枠の  
フレ・ツツミ



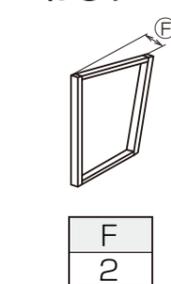
■サッシ枠  
対角差



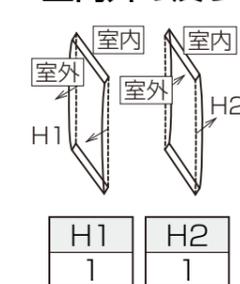
■サッシ上下枠の  
内反り・外反り



■サッシ枠の  
ねじれ



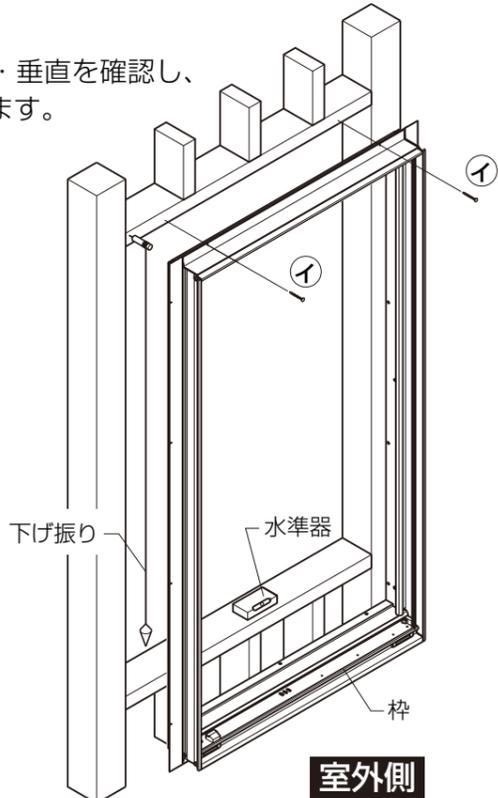
■サッシ枠の  
室内外の反り



■取付け順序

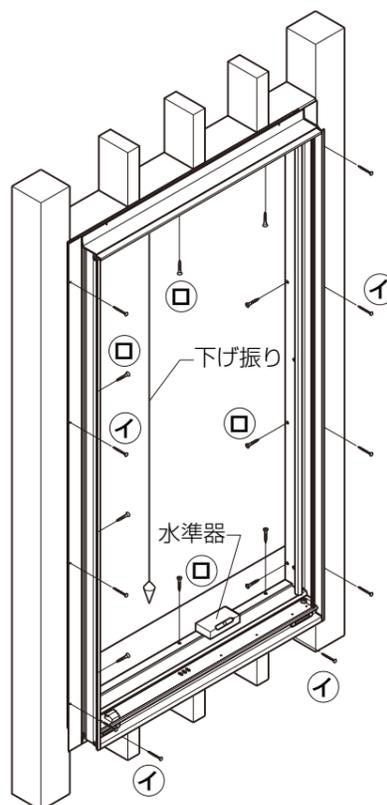
1 枠の仮止め

●開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



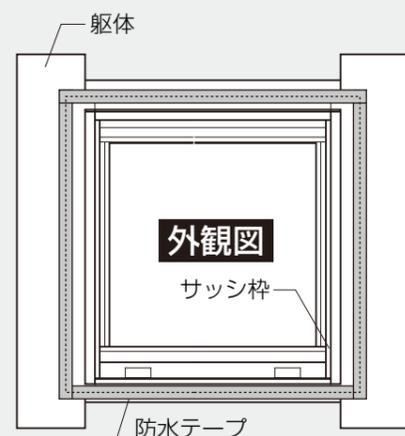
2 枠の調整と固定

●下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。



**▲注意**

●本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



**外観図**

サッシ枠

防水テープ

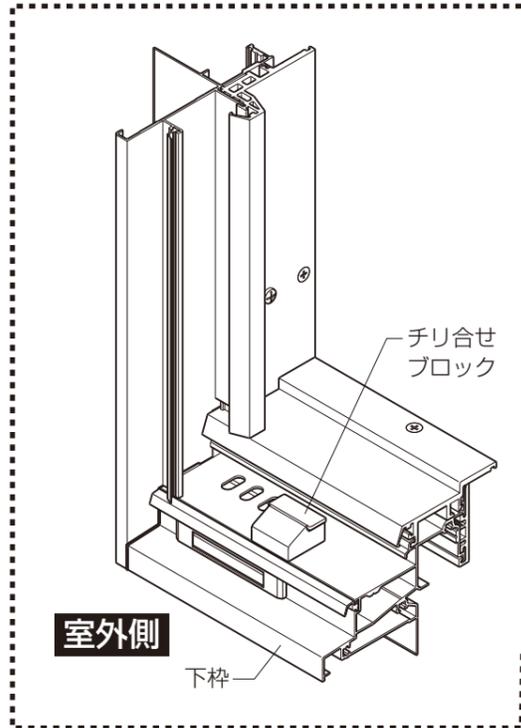
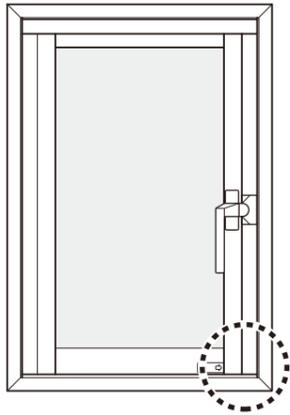
**▲注意**

●枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

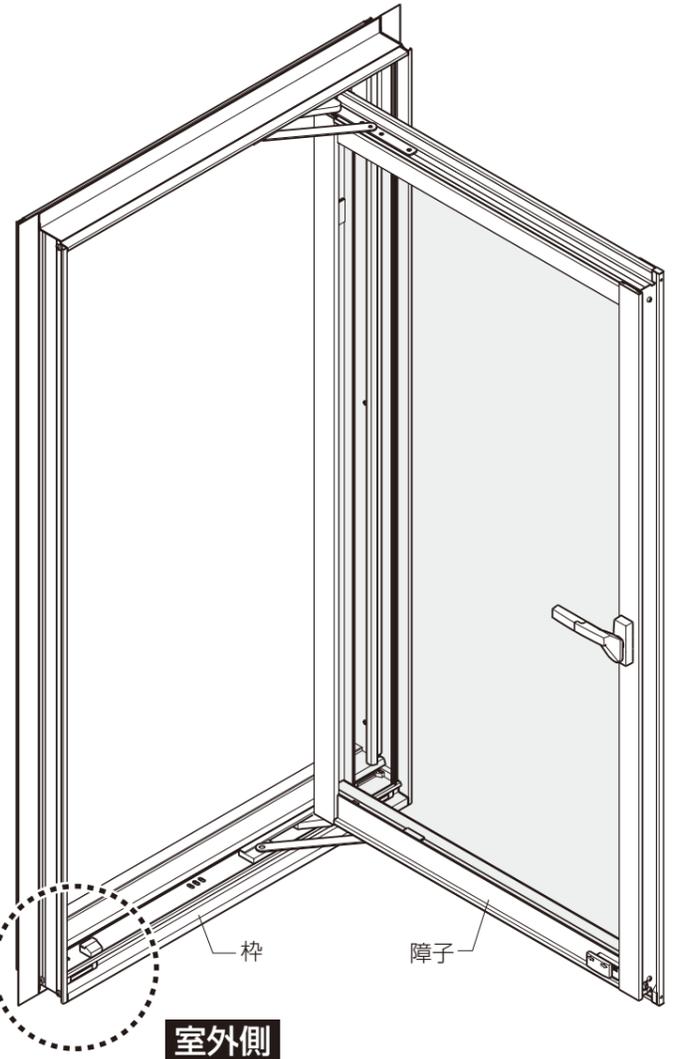
〔チリ合せブロックについて〕

※縦すべり出し窓に付いているチリ合せブロックは、  
 枠の固定が完了するまでは絶対に取外さないでくだ  
 さい。戸先が下がり開閉に支障がでるおそれがあり  
 ます。

■チリ合せブロック  
 取付け位置



室外側

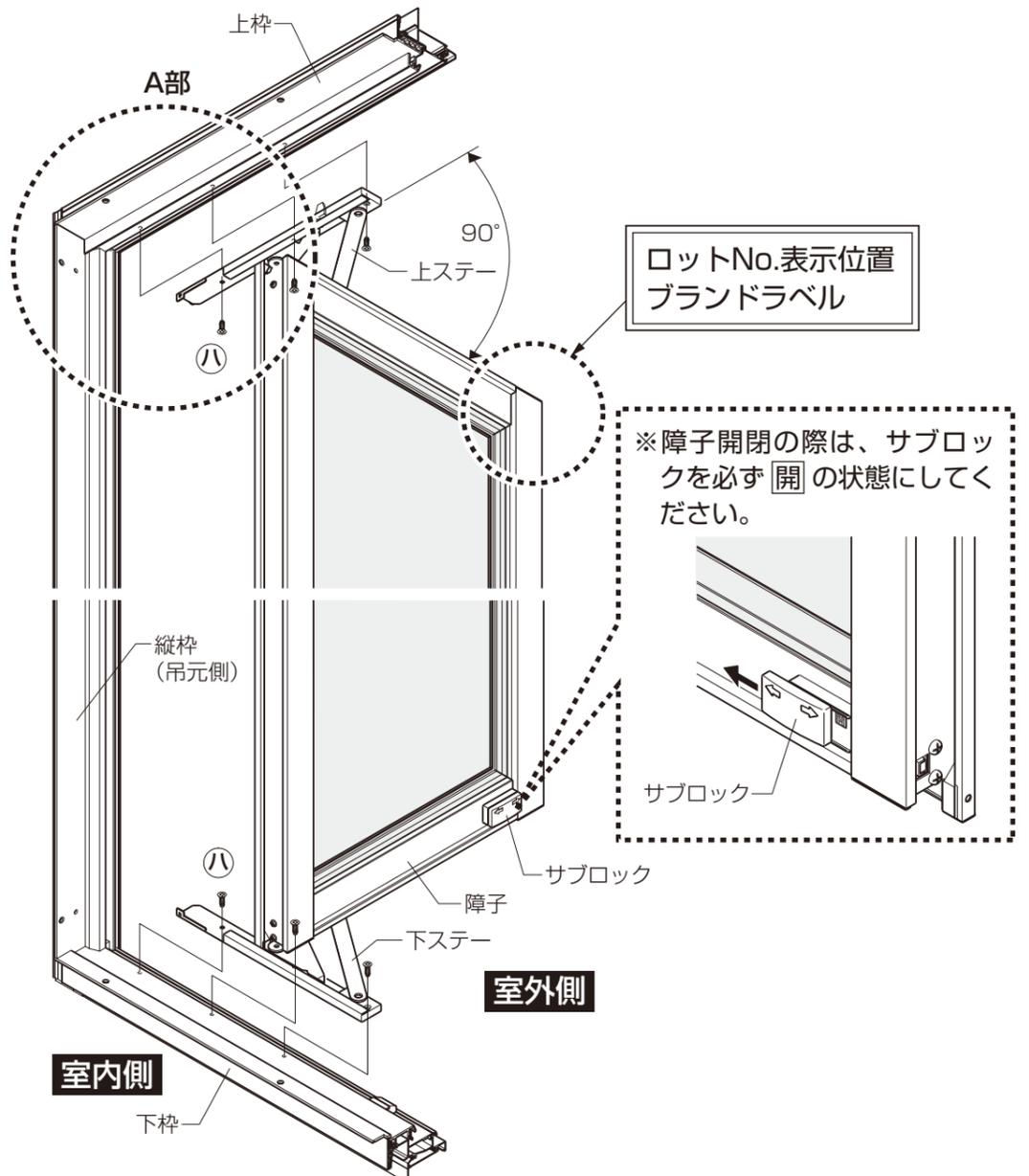


室外側

※施工完了後は、必ずチリ合せブ  
 ロックを取外してください。  
 (窓の開閉に支障が出ます。)

■障子の取付け (現場で障子を取付ける場合)

- ①障子に付いている上・下ステーを引出し、90°に広げ  
 ます。
  - ②上ステーの引掛け部を上枠仮固定穴に差込みます。
  - ③下ステーを下枠にのせた後、上下枠(吊元側)の端部  
 ピースに上下ステーを差込みます。
  - ④B部のねじを最初に取り付けます。(障子が仮止めされ  
 ます。)
  - ⑤残ったねじをすべて固定します。
- ※逆の手順で障子を取外せます。

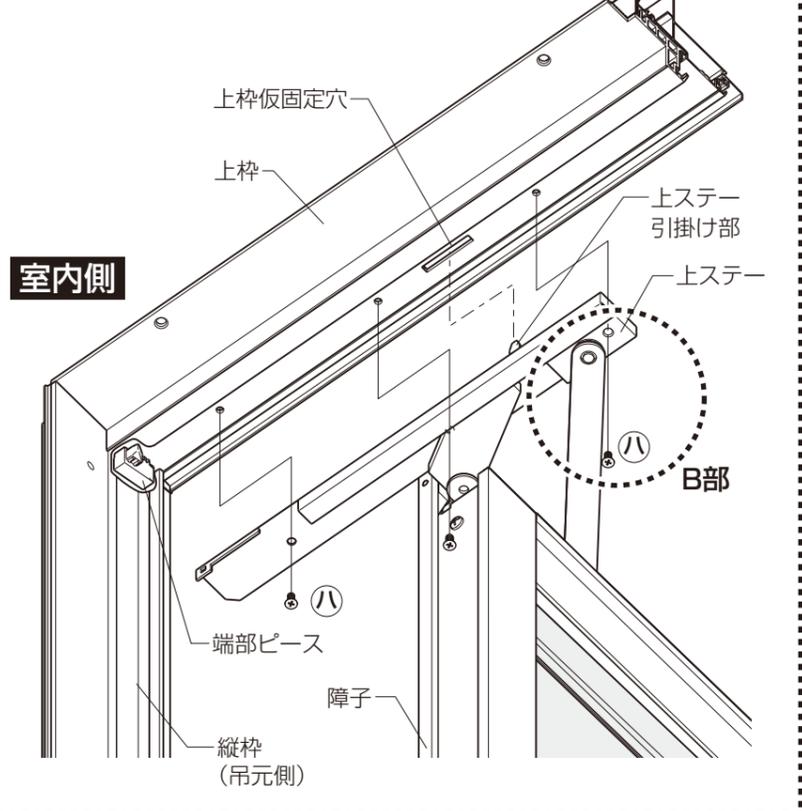


ロットNo.表示位置  
 ブランドラベル

※障子開閉の際は、サブロッ  
 クを必ず「開」の状態にしてく  
 ださい。

サブロック

■A部詳細図



室内側

室内側

室外側